

稲葉ダム定礎式(平成17年6月13日)

6月13日(月)、ダム堤体内で定礎式を広瀬勝貞 大分県知事他来賓各位、地域関係者他総勢約160名をお迎えして挙行されました。当日は当初雨の予報でしたが、一転汗ばむ程の晴天で関係各位の御協力の元、無事に終了しました。

定礎式



神事

(定礎石及び現場を清め祓いました。)



礎石搬入

(日田市の本城秀将社中木遣り隊を先頭に定礎石を運搬し釜場に鎮座させました。)



定礎宣言

(広瀬勝貞大分県知事による定礎宣言が行われました。)



鎮定の儀

(定礎石にコンクリート(モルタル)をスコップで打ち込みました。)



齧鐓の儀

(定礎石に打ち込んだコンクリート(モルタル)を鐓で均しました。)



齧槌の儀

(定礎石を木槌で叩き固定しました。)



埋納の儀

(定礎石を埋納する為、ダンプトラックでコンクリートを運搬、コンクリートバケツに移し、300tクレーンで釜場まで移動させ打設の準備をしました。司会者の合図で埋納者が一斉にバケツ開放スイッチを押しコンクリートが打ち込まれました。この後、麻生栄作大分県議会土木建築委員長による万歳三唱をもって式は閉会しました。)



埋納の儀

定礎式典・祝賀会

竹田市久住総合運動公園体育館



牧竹田市長挨拶



鏡割り

定礎式全景



稲葉ダムJV職員

